

第2期いなべ市総合戦略(案)のご意見に対する市の考え方

【はじめに】

いなべ市では、国の「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」及び「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を踏まえて、平成27(2015)年12月に「いなべ市人口ビジョン」及び「いなべ市総合戦略」を策定し、人口減少対策を進めてきました。

また、令和元年度に「いなべ市総合戦略」が計画期間を満了することに伴い、「第2期いなべ市総合戦略」を策定し、引き続き、地方創生に関わる各種施策の推進に取り組むこととしています。

なお、総合戦略は「いなべ市人口ビジョン(令和元年度改訂版)」で示した、本市の人口の将来展望の実現に向けた施策の方向性と具体的な取組をまとめさせていただきます。

内容	市の考え方
総合戦略の位置づけ等について	<p>総合戦略は、いなべ市の最上位計画である総合計画の中に位置づけられるものであり、総合計画で掲げる「まちづくりの基本理念」や、「まちの将来像」を踏まえた計画となっています。</p> <p>また、「定住人口」「交流人口(関係人口)」の2つの「人口」に着目した「“住んでいーな！”を実感できるまち」「“来ていーな！”を実感できるまち」を総合戦略の横断的な視点とし、それぞれの人口拡大に向けた基本的な方向性及び基本事業を位置づけています。</p>
人口減少対策について	<p>いなべ市は、人口減少の克服に向けて、第1期いなべ市総合戦略を継続しつつ国の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」で示されている4つの政策分野を踏まえ、本市独自の4つのプロジェクトを設定し、体系的・計画的に施策を推進しています。</p> <p>①しごと創生プロジェクトでは、地方にしごとをつくり、安心して働けるようにするために、企業立地による産業の振興や、にぎわいのある商工業の振興などに取り組むこととしています。</p> <p>②であい創生プロジェクトでは、地方への新しい人の流れをつくるために、定住・移住・交流の促進や、魅力ある観光地づくりの推進などに取り組むこととしています。</p> <p>③みらい創生プロジェクトでは、若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえるために、子どもと母親の健康の確保や、地域における子育て支援の充実などに取り組むこととしています。</p> <p>④くらし創生プロジェクトでは、時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携するために、安全で安心な危機管理対策の推進や、地域の助け合いによる福祉の充実などに取り組むこととしています。</p> <p>これらの取り組みにより令和元年度の人口は平成27年度の人口と比較し、約170人の減少にとどめることができました。しかしながら、緩やかに人口減少は進んでいる状況にあります。</p> <p>また、出生数は毎年約300人で推移しているものの合計特殊出生率の算出基礎となる15歳から49歳の女性の人数が約350人減少しています。</p> <p>このことから、1施策のみを強化するのではなく、第2期いなべ市総合戦略では、第1期いなべ市総合戦略の施策を継続し、地域の仕事の確保や、地域への新たな流れの創出、安心して出産や子育て、また生活ができるように幅広い施策を進めることで人口減少に歯止めをかけていきたいと考えています。</p>